

【目次】

「中国水利史」の特集にあたって

[座談] 中国社会と水利 (森田明×藤田勝久×松田吉郎/司会 馬場毅)

[論説]

秦帝国の水利と自然 (鶴間和幸)

漢代黄河の水害とその対策 (藤田勝久)

福建莆田における木蘭陂の管理機構と協応廟 (森田明)

寧波広徳湖水利と廟——靈波廟 (望春山廟)、蓬萊観、白鶴山廟を中心に (松田吉郎)

江南デルタ田水利雑考——国家と地域 (濱島敦俊)

明清山西における泉域社会研究の若干の問題 (張俊峰)

環境と水利——清代中期北京西山の炭坑と区域水循環 (鈔曉鴻)

近代天津小站営田の水利について (馬場毅)

日清戦争期、山東巡撫李秉衡の黄河統治について (野口武)

江南内陸河川の水運ネットワーク——新型交通の発展を中心に (一九一二～一九四九) —— (馮賢亮)

[書評]

柴田哲雄著『協力・抵抗・沈黙——汪精衛南京政府のイデオロギーに対する比較史的アプローチ』 (森久男)

堀井弘一郎著『汪兆銘政権と新国民運動——動員される民衆』 (広中一成)

梶谷懐著『現代中国の財政金融システム——グローバル化と中央—地方関係の経済学』 (岡本信広)

城山智子著『大恐慌下の中国——市場・国家・世界経済』 (岡崎清宜)

王柳蘭著『越境を生きる雲南系ムスリム——北タイにおける共生とネットワーク』 (松本ますみ)

[書訊]

アンドレ・チエン/ジャン＝ポール・ベトベーズ 著 井川浩 訳

『100語でわかる中国』 (樋泉克夫)

[天南地北]

沙甸村の殉教者記念碑 (楊海英)